

きょうのこんだて

10がつ26にち

ごはん

かんこくふうすきやき

いためびーふん

やさいのなむる



きょうのポイント

ビーフン

起源は紀元前220年ごろの中国と考えられています。当時はまだ米を食べることに慣れていなかったため、米を挽き、麺にして食べたことが始まりとされています。日本で食べられるようになったのは、第二次世界大戦後、東南アジアから帰国した日本人がビーフンの味が忘れられず、食べ始めたのがきっかけと言われています。



10がつ26にち きょうのたべもの



こんぶ



ごはん



ぶたにく



ビーフン



ごまあぶら



あぶら



さとう



ニラ



キャベツ



はくさい



りんご



こまつな



にんじん



えのきだけ



にんにく



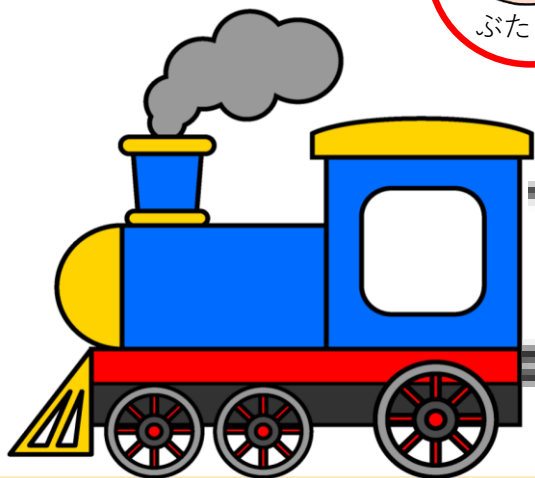
たまねぎ



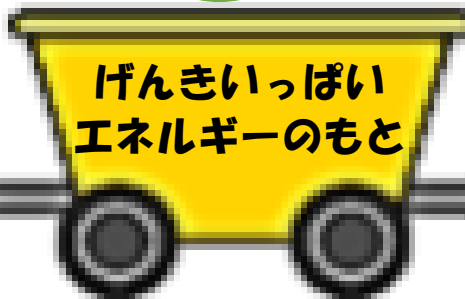
ごぼう



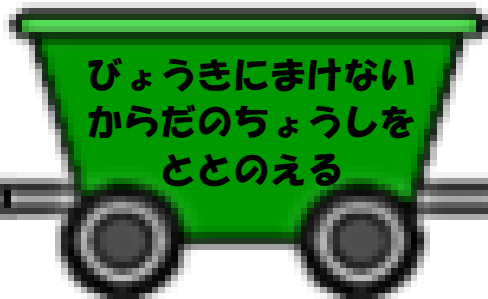
しょうが



からだを
つくるもと



げんきいっぱい
エネルギーのもと



びょうきにまけない
からだのちょうしを
ととのえる